

# あさくち

## 議会だより



No.40

平成30年  
**12月定例会**  
平成31年1月1日発行

- 新年のごあいさつ ..... ②
- 12月定例会 主な議案 ..... ③
- 浅口市の家計簿 決算認定 ..... ④
- 視察研修レポート ..... ⑧
- 市政を問う！一般質問 ..... ⑨

# 新年のごあいさつ



浅口市議会 議長  
井上 邦男

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は大雨、台風、地震など、全国各地で災害の多い年でありました。特に平成30年7月豪雨は、河川の決壊等により甚大な被害をもたらしました。自然の猛威を改めて感じさせられるとともに、日頃からの防災に対する備えや、安全・安心なまちづくりが求められていると痛感する出来事となりました。

さて、浅口市では昨年、本庁・総合支所（分室）のあり方に関する基本計画が策定されました。これは、より一層の住民満足度の向上を目指し、効率的・効果的な行政経営体制を確立するための取り組みで、本庁へ集約する業務や、新組織の構築など、具体的な業務改革に関することを定めています。平成32年度中の実施に向け、本年はこの計画を基に準備が進められます。市議会といたしましても、この行財政改革が時代の変化に沿った的確なものとなるよう厳しくチェックし、また、市民の皆様のご要望をしっかりと受け止めて、議員一同全力で取り組んでまいります。結びに、皆様にとりまして本年が幸多き年になりますようご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

12月定例会は、11月27日から12月13日までの17日間の会期で行われました。

## 12月定例会

**増額補正 1,053万円 (第4号) 専決処分**  
**3億9,174万円 (第5号)**

**平成30年度一般会計予算の総額は153億3,446万円**

### 補正予算

#### 歳出の主なもの

区分	事業名	事業の概要	補正額
民生費	障害者自立支援事業	障害者（児）が自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な障害福祉サービスに対する給付	4,627万円
	保育所等業務効率化推進事業	民間保育所等におけるICT化を推進し、保育士の業務負担の軽減を図るため、保育業務支援システム等を導入する民間保育所等に補助金を交付	100万円
	障害児通所給付事業	障害児の通所（児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談支援）に対する給付	2,070万円
衛生費	平成30年7月豪雨災害復旧事業	災害等廃棄物処理	4,341万円
農林水産業費		被害を受けた農産物の生産・加工施設の復旧等を支援	6,413万円
土木費		土砂運搬処理	1,100万円
災害復旧費		土木施設災害復旧	1,770万円
諸支出金	財政調整基金積立金	浅口市リサイクルセンター一部売払収入を財政調整基金へ積立	3,603万円

※ 1万円未満を切り捨てて表記しています。

歳入の主なものは、国庫負担金5,572万円、県補助金5,072万円、財産売払収入3,603万円など

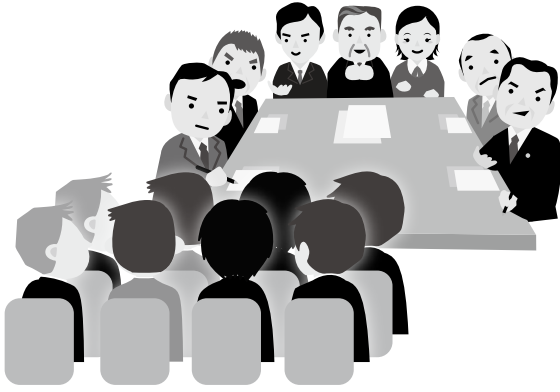


# 主な議案

## 発議

- 市議会基本条例の一部改正  
【原案可決】
- 市議会会議規則の一部改正  
【原案可決】

地方自治法第100条第12項の規定により、議案の審査又は議会の運営に  
関し協議又は調整を行うための場として  
全員協議会を設置するもの。



## 条例

- 特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正  
【原案可決】
- 一般職の職員の一時金を引き上げる  
人事院勧告を受け、条例の一部を改正するもの。(一時金の支給月数を0.05月引き上げ)

- 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正  
【原案可決】
- 人事院勧告を受け、条例の一部を改正するもの。(給料表の改定及び一時金の支給月数を0.05月引き上げ)

- かもがた町家公園条例の一部改正  
【原案可決】
- 公園管理者以外の者が公園施設を設置、管理する場合及び占用する場合の基準を整備することに伴い、条例の一部を改正するもの。

- 公園・体育施設条例の一部改正  
【原案可決】
- フットサル場の利用者に応分の負担を求めるため、条例の一部を改正するもの。

## その他

- 井笠地区農業共済事務組合の解散に関する協議  
【原案可決】
- 地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。
- 井笠地区農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議  
【原案可決】

地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるもの。

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について  
【採択】
- 提出者 岡山県教職員組合笠岡浅口支部  
採択した陳情については、関係機関に意見書を提出しました。

## 情報満載

### ホームページをご覧ください!



浅口市議会では、議会の内容を多くの方にお知らせするため、ホームページを設けています。  
ホームページでは、議員の紹介、本会議や委員会の開催日程などの議会情報や、これまで発行している議会だよりのバックナンバーも掲載しています。  
また、本会議の会議録も掲載しており、一般質問や議案の審議内容もご覧いただけます。

**ココをクリック**

市長の動き

浅口市議会

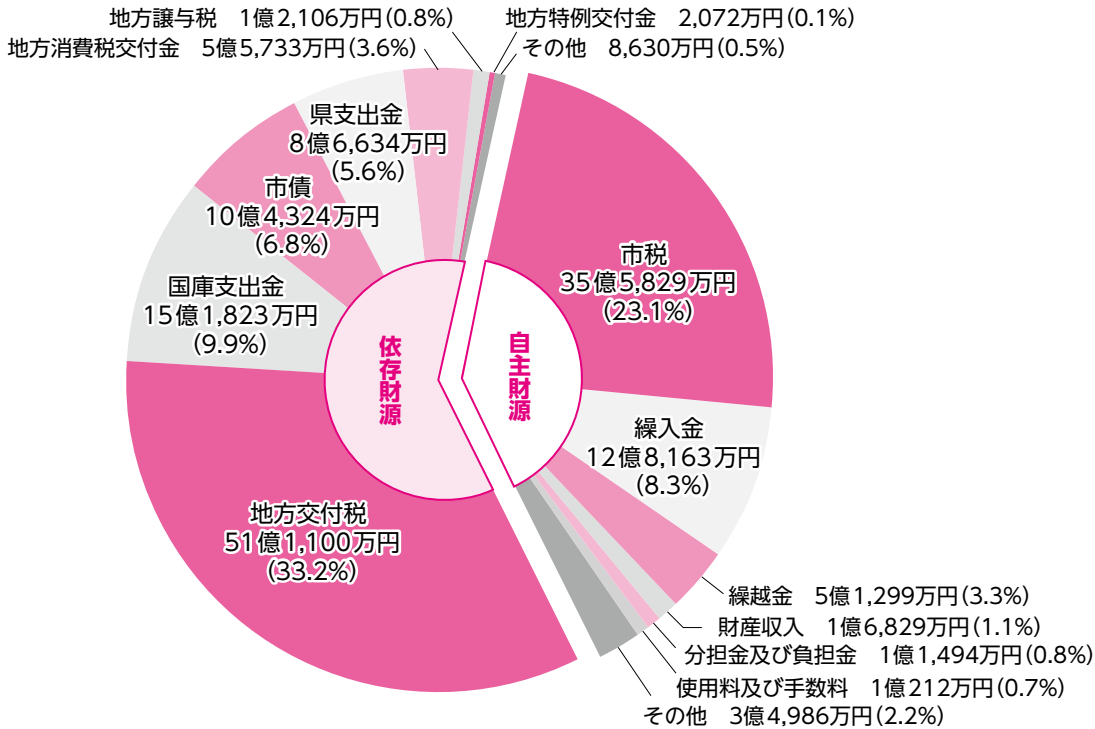
市の行政

本会議の会議録もご覧になれます。

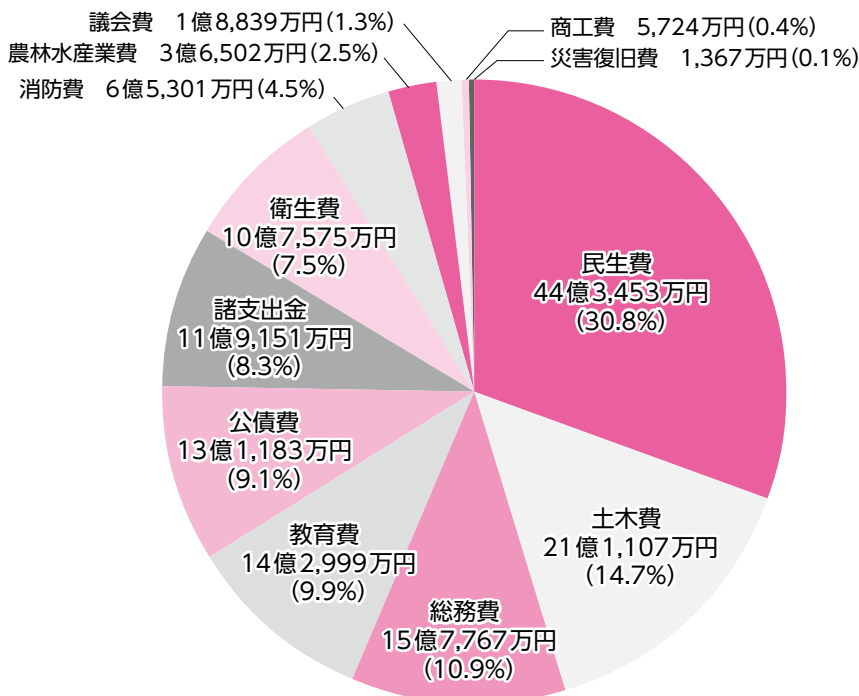
# 一般会計決算を認定

(金額は1万円未満を切り捨てています。)

## 歳入 154億1,239万円



## 歳出 144億974万円



9月定例会に上程された平成29年度決算の認定議案10件については、閉会中に各常任委員会で慎重に審査し、12月定例会初日にすべての決算を認定しました。  
 なお、実質収支額は一般会計では9億5015万円の黒字となりました。(そのうち4億8000万円を基金に繰り入れます。)

# 浅口市の家計簿 平成29年度

市民一人あたりの使いみち

## 年間 約416,046円

### 民生費

128,036円



子ども・高齢者・障害者などへの福祉充実に

### 土木費

60,952円



公共施設（道路・河川・公園など）の建設や維持管理に

### 総務費

45,551円



市役所の維持管理、戸籍・徴税・選挙・監査などに

### 教育費

41,288円



幼稚園・小中学校や社会教育などの教育関係費に

### 公債費

37,876円



市債（借入金）の返済に

### 衛生費

31,060円



健康診断、予防接種や環境保全やごみ・し尿処理に

### 消防費

18,854円



消防・救急活動や防災に

### 農林水産業費

10,539円



水路や農道・漁港の管理など、農業・漁業などの振興に

### 議会費

5,439円



議会の運営に

### 商工費

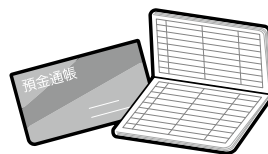
1,653円



産業振興や観光事業に

### その他

34,797円



基金費など

※小数点第1位を四捨五入しています。

人口／34,635人  
（平成30年3月末日）

# 平成29年度 特別会計・企業会計決算額

(金額は1万円未満切り捨てのため差し引き額が一致していません)

区 分		歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
特別会計	国民健康保険	51億7,911万円	46億4,159万円	5億3,751万円
	後期高齢者医療	5億5,882万円	5億5,867万円	14万円
	住宅新築資金等貸付事業	422万円	260万円	162万円
	介護保険	36億6,771万円	35億2,883万円	1億3,887万円
	公共下水道事業	22億1,306万円	21億8,105万円	3,200万円
	畑地かんがい給水事業	1,294万円	841万円	453万円
	益坂財産区	621万円	450万円	171万円
	工業団地開発事業	8億2,120万円	8億1,026万円	1,094万円
水道事業会計		9億5,909万円	9億6,620万円	△711万円

※歳入歳出差引額には、翌年度へ繰り越すべき財源が含まれています。

※水道事業会計の不足額は、過年度損益勘定留保資金等で補てんしています。



中西美治委員長

大西洋平委員が11月14日付で議会運営委員会委員長を辞任し、同日付で中西美治委員が委員長に就任しました。

## 議会運営委員会委員長の異動



工場の建設が進む  
浅口工業団地A地区



改築が完了した奇島浄化センター



# 議案に対する賛否

本定例会で審議した議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。

〔○〕 賛成、〔×〕 賛成でない、〔-〕 不参加、〔欠〕 欠席

議案名	議員名	浅口朋進会							日本共産党 浅口市議員団	政和会		無会派					議決結果
		中西 美治	大西 洋平	伊澤 誠	藤井 立子	石井由 紀子	山下 周吾	桑野 和夫	沖原 有美	井上 邦男 (議長)	藤澤 健	香取 良勝	大西 恒夫	青木 光朗	竹本 幸久	佐藤 正人	
認定第 1号	平成29年度一般会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 2号	平成29年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 3号	平成29年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 4号	平成29年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 5号	平成29年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 6号	平成29年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 7号	平成29年度畑地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 8号	平成29年度益坂財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第 9号	平成29年度工業団地開発事業特別会計歳入歳出決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	認 定
認定第10号	平成29年度水道事業会計積立金の処分及び決算認定	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
発議第 4号	市議会基本条例の一部改正	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発議第 5号	市議会会議規則の一部改正	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発議第 6号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
承認第11号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	承 認
承認第12号	専決処分した事件の承認(控訴の提起)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	承 認
承認第13号	専決処分した事件の承認(平成30年度一般会計補正予算(第4号))	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	承 認
承認第14号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	承 認
議案第56号	特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第57号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	かもがた町家公園条例の一部改正	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第59号	公園・体育施設条例の一部改正	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第60号	井笠地区農業共済事務組合の解散に関する協議	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第61号	井笠地区農業共済事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第62号	平成30年度一般会計補正予算(第5号)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第66号	平成30年度工業団地開発事業特別会計補正予算(第2号)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	平成30年度水道事業会計補正予算(第1号)	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情第 2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について	○	欠	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	採 択

※議長は採決に加わりません。

# 視察研修レポート

## 総務文教常任委員会

○研修日 11月6日～7日

### 移住・定住施策について

○高知県大川村

離島を除いて国内最少の自治体である大川村では、人口400人を維持していくための大川村振興計画を策定。昭和62年より「山村留学制度」を導入し、現在までに県内外から小・中学生228名を受け入れている。

また、村民の生活支援や観光拠点として、平成28年に集落活動センター「結いの里」を開所。人口減少は共通課題であり、今後の議会審査の参考となりました。

### 子どもたちを中心とした地域ぐるみの防災活動について

○高知県四万十町

四万十町の沿岸部に位置する興津地区は、南海トラフ地震に備えて学校と地域が連携した防災教育を推進している。京都大学とも連携して「個別避難訓練タイムトライアル」など先進的な避難訓練を行っている。住民主体の避難所運営マニュアルなども手掛けており、子どもたちへの実践を重視した防災教育や高齢者に対する避難意識の啓発など、とても参考になりました。



## 民生常任委員会

○研修日 10月11日～12日

### 地域お茶の間創造事業について

○滋賀県米原市

米原市では、元気な高齢者などが集い、地域の簡単なボランティア活動をを行う拠点づくりをサポートする「地域お茶の間創造事業」について説明を受けました。

地域の実情に応じて活動してもらい、社会参加する互助の関係は介護予防にも効果があるとのことでした。



### 生活困窮者自立支援事業について

○兵庫県芦屋市

芦屋市では、保健福祉センターの施設説明の後、社会福祉協議会から地域発信型ネットワークとして行っている「生活困窮者自立支援事業」について説明を受けました。

プロジェクトチームを作り、共通様式を用いて社会福祉協議会などの様々な団体や市民が連携して、事業に取り組んでいるとのことでした。

## 産業建設常任委員会

○研修日 10月30日～31日

### 空き家活用事業について

○兵庫県神河町

空き家の再生・活用の取り組みとしては、空き家利活用セミナーや、期間限定で空き家を活用し出店する「空き家チャレンジショップ事業」で利用者を支援していました。また、職人の指導のもと、改修作業を体験する空き家再生講習会を開催して空き家の再生意識の向上に努めていました。

### 略式代執行による空き家の除却について

○兵庫県篠山市

空き家活用事業に取り組む一方で、平成29年度に2件の略式代執行による除却を行いました。

この措置にかかった費用を全て回収することとは困難で、市の負担となるため、今後、措置を講じるかどうかの線引きが難しいとのことでした。





# 一般質問 市政を問う!

12月定例会では、8人の議員が一般質問で市政を質しました。

質問者	質問項目	ページ
藤井立子	○教員の働き方改革について ○今後の猛暑対策について ○人口減少対策について	10
香取良勝	○ランドセルについて ○市庁舎新築について	10
佐藤正人	○マイナンバーカードの取得促進と有効活用について ○民間の危険ブロック塀の安全対策は	11
大西恒夫	○合併特例債について ○7月豪雨災害で通行止めになっている場所の復旧は ○水道事業広域化について ○道路路肩の草刈りについて ○ふるさと納税について	11
山下周吾	○市立図書館について ○浅口市の浸水被害について	12
沖原有美	○子どもの虐待の実態と対策について ○行方不明時の対応について ○健康増進について	12
桑野和夫	○災害対策のその後について ○植木産業と植木祭について ○農業対策について ○会計年度任用職員制度について	13
石井由紀子	○市営バス浅口ふれあい号について ○岡山天文学博物館を魅力ある場所としての発信を ○かもがた町家公園の運営状況について	13



**藤井 立子**

## 質問項目

- 教員の働き方改革について
- 今後の猛暑対策について
- 人口減少対策について

### 教員の働き方改革について

**問** 浅口市の教員の勤務状況の把握はどうか。

**答** 教職員の勤務時間を客観的に把握し集計するシステムである学校用グループウェアを市内全小中学校に導入し、教職員の勤務時間の把握を行っている。

**問** 県は「働き方改革プラン」の一環として、教師業務アシスタントや部活動支援員の活用などの対策を行っているが、浅口市での対策は。

**答** 学校用グループウェアによる教職員の出勤把握や職員会議でのペーパーレス化、また、夜間休日の音声対応電話、小中学校ともに児童生徒の指導に関する成績の管理や、出席状況管理などを行う校務支援システムで事務の効率化を図っている。

### 今後の猛暑対策について

**問** 猛暑のため、外で遊べなくなつた子どもたちが、夏休み中に元

気に動いて遊べる場所を確保しては。

**答** 公民館や図書館など、涼しい室内環境で過ごせる場所はあるが、子どもたちが元気に走り回ったり、友達と一緒に安心して遊べる場所も必要だと考えている。候補となる施設の選定や経費などを検討したい。

### 人口減少対策について

**問** 出産・産後の経済的な支援は。

**答** 妊婦さんが病院で受ける検診、不妊治療の支援、不育治療の支援、風疹の予防接種など。

**問** 子育てにおける経済的な支援及び新たな取り組みは。

**答** 中学卒業まで医療費無料。幼・保・こども園の第3子以降の保育無料化。ほかに市独自の、幼稚園の預かり保育を第3子以降無料化している。

また、保健師等が相談に応じる「子育て世代包括支援センター」の設置を検討している。



**香取 良勝**

## 質問項目

- ランドセルについて
- 市庁舎新築について

### ランドセルについて

**問** これまでに5回質問したが、予算がない、他市町村に例がないとの答弁だ。今子どもはカバンを持つのが重いと国会でも言われている。

金光地域の小学校に無償配布している軽くて丈夫な黄色いランドセルを、鴨方・寄島地域にも配布してはどうか。少しでも負担のからないようにするのが行政ではないのか。

**答** 平成20年度の新入学予定者の保護者を対象に行ったアンケートで、多くの方が鴨方・寄島地域では現行のままで行って欲しいと結果が出ている。鴨方・寄島地域の方が黄色いランドセルを希望されれば対応する。

**問** 金光も鴨方も寄島も同じ浅口市、良いことは積極的に行ってはどうか。経済的に困難な方を助けるのが行政ではないのか。

**答** 経済的に困難な方は、就学援助制度で、学用品費の支給を入学前の3月に行う。これにより

### 市庁舎新築について

就学援助制度を有効に利用できない。11月に行った教育を語る会の意見交換でも、今までどおりでいいとの意見があった。今までどおりで実施する。

**問** 近隣の市町村を視察に行った時に気づいたが、合併特例債で庁舎を新築している。今現在、合併特例債の利用可能限度額はいくら残っているのか。

**答** 利用期限が平成37年度まで延長された。利用可能な総額は163億5130万円。利用可能残額は101億1400万円。

**問** 庁舎は市の顔です。後になつてお金がない場合には新築できない。今やるべきだと思いが新築する気はあるのか。

**答** まだ耐用年数があるため、適切な整備と維持管理に努め、少しでも節約を考え、近年では耐震化など長寿命化を図ってきた。現段階では庁舎の新築は考えていない。



**佐藤 正人**

## 質問項目

- マイナンバーカードの取得促進と有効活用について
- 民間の危険ブロック塀の安全対策は

### マイナンバーカードの取得促進と有効活用について

**問** マイナンバー制度とは。日本に住民票を有する全ての人に12桁の個人番号を付け、社会保障・税・災害対策などで効率的に情報を管理、公平・公正な社会を実現するための社会基盤である。

**答** このカードの交付率は、全国で11.5%、岡山県9.5%、浅口市10.1%。引き続き交付拡大に向け先進事例を参考に、自治体ポイントの導入などの研究を進め、PR活動にも取り組む。

**問** カードを持つメリットは。個人の側では、本人確認の身分証明書になる。役所の開庁時間や印鑑証明が取れる。行政手続きのオンライン申請に利用できる。行政の側では、申請時の添付書類や、業務間での重複削減など事務の効率化が図れる。

**答** 市内民間ブロック塀の状況把握と今後の調査は。道路管理・空き家相談など、日常業務の中やPTA・学校による通学路の点検情報で現地確認し対応している。今後の調査も通学路、災害時の避難経路、比較的交通量が多い道路の沿道について、今までもおりで状況把握に努める。

### 民間の危険ブロック塀の安全対策は

**問** 市内民間ブロック塀の状況把握と今後の調査は。

**答** 一定規模以上の長さ、高さがあるものが義務付けられた。今回一戸建て住宅の情報はない。民間ブロック塀に補助金は。県内に危険なブロック塀を単独で改修・撤去するための補助金制度の事例はない。国・県の支援策の情報収集に努める。

**問** ブロック塀に法的耐震診断の義務はあるか。

**答** 一定規模以上の長さ、高さがあるものが義務付けられた。今回一戸建て住宅の情報はない。民間ブロック塀に補助金は。県内に危険なブロック塀を単独で改修・撤去するための補助金制度の事例はない。国・県の支援策の情報収集に努める。



**大西 恒夫**

## 質問項目

- 合併特例債について
- 7月豪雨災害で通行止めになっている場所の復旧は

### 合併特例債について

**問** 合併特例債は残り10.1億円あるが、今後どのように使うつもりか。例えば市道大島線の拡幅工事が駅南で止まっている。川手鴻之巣線までつなげる整備をしてはどうか。

**答** 拡幅の必要性は認識しているが、この箇所は家屋も密集しているため、関係者の皆様の用地提供や移転等の協力が不可欠である。事業実施については慎重に対応する。また、合併特例債は借金であるため、発行しすぎてもある。総合的な観点から対応し、特に重要な事業から優先的に行っていく。

**問** 合併特例債は将来の地域開発のために使ってほしい。最初は借金をしても70%は国から交付税で返ってくる。

**答** 合併特例債も使いながら、いろいろなところで投資している。部分的でなく全体的に考えていく。

### 7月豪雨災害で通行止めになっている場所の復旧は

**問** 本庄地区、六条院東地区、上竹地区、柴木地区の現在の復旧状況は。

**答** 市内で発生した災害箇所は随時工事を発注し対応している。本庄地区の名口については、県が災害復旧工事を11月に発注、2月中旬完成予定。六条院東地区の中六金光線については、JR、岡山県との協議が整い、6月完成予定。上竹地区の板峠目鑑線については、堆積土砂を撤去し復旧工事に取りかかっており、3月末完成予定。柴木地区の寄里農道については、国の災害査定が終了、工事発注に向け国へ申請を行い、3月末完成予定である。

**問** 合併特例債は将来の地域開発のために使ってほしい。最初は借金をしても70%は国から交付税で返ってくる。

**答** 合併特例債も使いながら、いろいろなところで投資している。部分的でなく全体的に考えていく。





山下 周吾

## 質問項目

- 市立図書館について
- 浅口市の浸水被害について

### 市立図書館について

**問** 法改正により祝日が移動し、連休が増えてきている。子ども

たちや一般の方々が祝日でも利用できるよう開館できないか。

**答** 来年は10連休もあり、利用者の利便性とサービス向上のため

市内3つの図書館の祝日開館に向けて関係部署と協議を進めていきたい。

**問** 各図書館の特色を活かした情報提供をするため、図書館ごとのホームページはできないか。

**答** 個々の図書館の魅力やイベント情報を発信することはより有効と考えるが、運用経費やシステム管理の面から、まずは現在のホームページを充実させていきたい。

**問** 図書館の利便性を更に高めるため、無料WiFiを設置しタブレット端末の貸出しはできないか。

**答** 無料WiFiは現在、市内には金光駅・鴨方駅・岡山天文博物館に設置している。図書館

についても非常に有効と考え、設置していきたい。タブレット端末については、破損・故障などの問題や県内にまだ事例がないことから自前のものを利用いたきたい。今後も、利便性とくつろぎの環境整備に努めていきたい。

**問** 7月豪雨災害以降、平喜酒造南側、六条院中北平、金光占見新田において続けて浸水被害が発生している。現在の状況と課題、今後の対応策はどうか。

**答** 平喜酒造南側については、排水ポンプの増設を行っていく。また、鴨方川の浚渫やため池の水位を事前に下げる対策をとる。六条院中北平は、県道横への新たな柵の設置や上流に溜まった土砂の撤去作業を行っていく。その他の地域においても様々な対策を取っていく。

### 浅口市の浸水被害について

**問** 子どもの虐待の実態と対策について

### 子どもの虐待の実態と対策について



沖原 有美

## 質問項目

- 子どもの虐待の実態と対策について
- 行方不明時の対応について

て、関係機関と連携を取り合い迅速な対応、虐待防止の啓発、育児の孤立化防止の支援事業の推進など、更なる抑制に対処していく。

### 行方不明時の対応について

**問** 行方不明者発生時の対応は、

介護認定者は、高齢者捜索相談対応マニュアルに沿って地域包括支援センターが中心に、あさくちメールや笠岡放送でお知らせするとともに、郵便局、金融機関、介護支援専門員連絡協議会で組織する「みつつけてネット」、消防団など連携して捜索にあたっている。子どもさんの場合は、子どものプライバシーを考慮して、保護者に確認を取り、慎重に対応する。

**問** 児童虐待への対応は、

通報があった際には48時間以内に児童の安否を確認。虐待レベルや種別確認などを行い、関係機関と具体的支援を検討。支援が必要な児童を迅速に保護し、その親子が再び安心して一緒に暮らせるように、適切な指導や支援等を協議、実行することを目的に浅口市要保護児童対策地域協議会を設置している。

今後の対応は、協議会を核とし

今後の対応は、協議会を核とし



**桑野 和夫**

## 質問項目

- 災害対策のその後について
- 植木産業と植木祭について
- 農業対策について

### 災害対策のその後について

**問** 西日本豪雨から4カ月。現時点での対応の検証、今後の方向は。

**答** 被害状況の把握及び共有化、情報発信、職員の確保が主な課題としてあがった。報告の徹底、班体制の見直しを既に行っている。

複数の手段で情報発信をしたが、重要性が伝わらなかったケースがあったため、表現などを工夫する。住民同士が避難を呼びかける仕組みづくりも必要と考える。

自主防災組織の支援や防災士を含めたリーダーの育成・防災教育にも力を注いでいく。

**問** 市内での浸水箇所の対応方向は。また、倉敷市玉島の昭和水分の改良について県等との協議はどうなっているか。

**答** 里見川の水位を下げるのが最優先課題である。昭和水分に排水ポンプの早期設置を県に強く要望している。

占見新田地区は、八重地区にある排水機場の運転操作方法の見直しを県と検討している。須恵・大谷地区は、緊急時に仮設ポンプを設置できるように対応を進めている。

### 植木産業と植木祭について

**問** 市として今後どういう方向を考えているか。

**答** 若者の誘致を図るため産声ツアー事業を行っている。植木組合と連携し、商工会とのタイアップなども考えながら地場産業の活性化に努める。

### 農業対策について

**問** 担い手の育成、地域資源の活用など、今後の農業振興策はどうか。

**答** 今までの農業振興策を継続しつつ、新たに農業専門の地域おこし協力隊員の採用や担い手の確保を図る。



**石井由紀子**

## 質問項目

- 市営バス浅口ふれあい号について
- 岡山天文博物館を魅力ある場所としての発信を

### 市営バス浅口ふれあい号について

**問** 今後のアンケートの実施時期とその対象者は。

**答** 16才から89才の市民のうち3町の人口割りで3000人(金光1003人、鴨方1507人、寄島490人)を無作為に抽出。12月上旬にアンケートを送付し、12月下旬を締め切りとして実施する。

**問** 業務が本庁へ集約されることに伴い、利用者の利便性のために金光・寄島からの直通便を。推移やアンケート調査の分析等も踏まえ、総合的に検討する。

**問** バスを情報発信の手段として活用を。

**答** 現在、車内にA4横サイズの掲示箇所が各座席の前方にあり、このスペースを活用しイベントや行事の告知を行うことは可能である。

### 岡山天文博物館を魅力ある場所としての発信を

**問** 9月議会の質問で施設内の利便性を図るための提案をしたが、改善したところはどこか。

**答** 案内表示等の多言語表記の予算化を進め、来場者のアンケートを委託業者が実施。パーゴラの下の休憩所のイスを発注し、「ほっとパーキングおかやま」駐車場に登録。利用しやすい博物館作りに努めている。

**問** インターネットからの速やかな情報提供は。

**答** セキュリティの都合で使えるパソコンが限られていて周知が遅くなっている。速やかな情報発信に今後努める。

**問** 188cm望遠鏡の能力を活かしたイベントを。

**答** 日本を代表する2大望遠鏡はほかにないものであると認識している。近隣市町と連携し、浅口ならではの観望体験をしていただけるよう情報収集や内部協議を進めていく。

# 地域おこし 協力隊紹介



天文のイベントとPR担当  
庄司優太さん  
(東京都から移住)

## 現在取り組んでいること

「天文のまちあさくち」に関する活動を行っています。具体的には、一人でも多くの市民の皆様に星空を見上げてもらうことで、天文に興味を持ってもらい、さらに



三ツ山スポーツ公園での天体観測イベントの様子

## 地域おこし協力隊とは？

都市部からの移住を支援する国の事業。地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図ることを目的とした制度。

地元を好きになってももらえるよう活動しています。岡山天文学博物館の入館者案内や、公園や駅前などで観望会を行い、星空の楽しみ方や天文にまつわる話なども紹介しています。

## これから行っていききたいこと

皆様にもっと星を眺めてもらえるよう、町内会や子ども会などの地域の行事で観望会を行っていきたいです。満天の星空を見上げながら、星座を探したり、望遠鏡で見る月や惑星、星団はきつと皆様の心に残るはず。「観望会を開きたい！」「星空を楽しみたい！」という方はぜひ庄司まで相談してください！

## 傍聴へお越しくください

(本庁舎3階)

傍聴は、議会活動にふれることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽に傍聴へお越しください。

なお、次回の3月定例会は、2月26日に開会予定です。会議の日程は、2月下旬に議会運営委員会で決定され、ホームページで公表します。



浅口市議会

検索

## 声の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音読しています。

## 表紙写真

11月30日に金光竹小学校で今回が30回目となるしめ縄づくりが行われました。

地域の方を講師に招き、しめ縄の由来や作り方を教わりながら、児童は意を上手に束ねていました。



## 広報特別委員会

委員長 伊澤 誠  
副委員長 佐藤正人  
委員 沖原有美 山下周吾  
横山達士 石井由紀子  
藤井立子 中西美治



議会だよりは再生紙を使用しています

